当院で術前化学療法を受けられた方へ

研究のご説明

乳癌は、薬物療法により予後が改善しています。今後、新薬の登場により、さらに改善すると考えられます。今回、術前に薬物療法を行った方々の治療効果、再発や予後について後ろ向き観察研究を行います。

【研究の概要】

研究題名：術前化学療法を施行した乳癌の治療成績
研究期間：医学部倫理審査委員会承認後から2024年3月31日
研究責任者：北里大学乳腺甲状腺外科 三階貴史（さんがいたかふみ）
研究協力者：仙石紀彦（せんごくのりひこ）、菊池真理子（きくちまりこ）

【対象となる方】

2006年1月1日から2019年12月31日までにステージ1-3期の乳癌と診断され、術前化学療法を行った方。

【研究の目的】

術前化学療法の治療成績を解析します。

【研究の方法】

これまでの治療でカルテに保存されているデータを利用し、どの薬が、どのような方々に効果的であったかを検証します。

利用するデータ：年齢、閉経、腫瘍の大きさ、リンパ節転移、乳癌のサブタイプ、化学療法の内容と効果
手術した内容と病理結果、再発、生存の有無

本研究は、当院の倫理委員会の承認を得ております。

【費用について】

新たにご負担いただくことはありません。

【予測される結果(利益・不利益)について】

該当する方の現在・未来の治療結果には全く影響を与えませんし、不利益を受けることもありません。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、不利益をこうむることはありません。調査に同意しなくとも診療上の不利益を被ることは一切ありません。

【個人情報の保護について】

解析にあたっては、個人情報は匿名化し、その保護には十分配慮します。学会や論文などによる結果発表に際しては、個人の特定が可能な情報はすべて削除されます。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

この研究の診療情報の使用に同意しない場合、また研究に関して不明な点がある場合、以下にご連絡下さい。

【問い合わせ等の連絡先】

北里大学病院乳腺甲状腺外科 三階 貴史（さんがい たかふみ）
〒252-0374 神奈川県相模原市南区北里1-15-1
TEL：042-778-8111